

別所地区市政懇談会 議事録

- 1 日 時 令和7年10月19日（日）
午後6時00分～午後7時15分
- 2 場 所 別所町公民館 大会議室
- 3 参加者 別所地区 25人
市 17人（市長、副市長、副市長、教育長、総合政策部長、総務部長、市民生活部長、健康福祉部長、産業振興部長、都市整備部長、議会事務局長、消防長、教育総務部長、教育振興部長、小中一貫教育推進室長、生涯学習課長、文化・スポーツ課長）
オブザーバー 6人
傍聴者 5人

4 内 容

(1) 地区からの意見・提言及び市からの回答

別紙のとおり

(2) 意見交換

ア 別所小中一貫校への取組について

【別所地区】

市全体における今後の学校のあり方や方針をお示しいただきたい。また、別所小中一貫校の設置についても、方向性が決定した後に地域に伝えるのではなく、協議の進捗や内容等を共有し、地域の意見が反映されるような形で進めていただきたい。

【教育振興部長】

市全体における今後の学校のあり方については、現在、各地域の児童生徒数の状況を把握しながら、総合的に検討を進めている。市全体の今後の学校のあり方や別所小中一貫校設置の方針についても、地域に対して事前に方向性を示し、十分な時間をかけて丁寧に説明、協議させていただきたい。

【別所地区】

小中一貫校について、現在、吉川地区以外で進んでいる地区はあるか。

【教育振興部長】

吉川地区以外で、明確に進めている地区はない。

【別所地区】

分離型小中一貫校のデメリットの一つとして、教職員の移動に負担がかかるという点がある。回答には、「市の計画としては、施設一体型小中一貫校の設置を目標としている」とあるが、別所地区においても、施設一体型で検討いただけなのか。

【教育振興部長】

別所地区では現在、施設分離型の小中一貫教育を進めている。そのため、まずは施設分離型小中一貫校として制度設計を進めるが、その中で施設の老朽化や人口動向などを総合的に考え、将来的に施設一体型への移行も視野に入れて検討していく。

イ 中学生の部活動の地域移行の進捗状況について

【別所地区】

部活動の地域移行に伴い、子どもたちは学校を離れて別の場所で活動する可能性が高くなると考えられるが、別所地区は公共交通が充実しておらず、親などの送迎がない子どもは活動に参加できなくなる懸念がある。そういった子どもの交通手段の確保についてはどう考えているか。

【教育総務部長】

子どもたちは、自身のニーズに応じたクラブに参加するため、活動場所も地区内外問わず複数にわたる。そのため、現時点では送迎は保護者にお願いするが、今後さまざまな協議を行うなかで、交通手段についても、課題の一つとして検討していく。

【別所地区】

地域クラブの参加費について、クラブごとに金額に差があるため、経済的な理由から子どもが希望するクラブに参加できない可能性がある。子どもたちが公平にクラブ活動に参加できるよう制度を整えていただきたい。

【教育総務部長】

参加費については、現在、各クラブに運営可能な範囲での金額を設定していただいている。金銭面の課題は、国でも議論がされているため、国の動向を注視する。

【別所地区】

地域クラブの活動場所について、学校施設は子どもたちにと

って使いやすく、体育館の広さや設備等も充実している。将来的には、学校施設も有効に活用しながら活動を展開していくことができるのか。

【教育総務部長】

市としても、学校施設は子どもにとって最も参加しやすい施設であると考えている。今後の計画のなかで、より良い活用方法を検討していきたい。

ウ 市内公民館のエレベーター設置の状況と別所町公民館のエレベーターの設置について

【別所地区】

公民館の二階で開催している子ども食堂は、高齢者が集い、交流する場として、地域にとって貴重な存在となっている。そのため、エレベーターの設計を早期に進めていただけることを非常に嬉しく思う。子ども食堂の活動などを長く続けていくためにも、早期の設置実現をお願いする。

【教育総務部長】

来年度実施する設計の内容を確認し、検討していく。